

筑波大学

インクルーシブ ・リーダーズ・カレッジ

第2期

～ダイバーシティ時代の共創型リーダーシップを学ぶ～



2020年11月～2021年3月、全17日間。完全オンラインにて開講

本プログラムはE-ラーニングとウェビナーで構成され、全てオンラインで実施します。受講にはインターネット回線に接続したPCやタブレット、スマートフォンが必要となります。

受講対象者： 組織や業種を越えて協働・共創することを目指す方や課題を感じている方、ダイバーシティ&インクルージョンに関心のある方。

受講人数： 定員30名 先着順（最少開講人数：10名）

受講費用： 100,000円（税込）

申込方法： 筑波大学エクステンションプログラムHPより
(<http://extension.sec.tsukuba.ac.jp/lecture/program0082/>)

申込締切： **2020年11月1日(日)まで**

本プログラム
特設ページへは
コチラから！



お申込み
お問い合わせ

筑波大学エクステンションプログラム事務局

<http://extension.sec.tsukuba.ac.jp> Tel: 029-859-1648 (月～金 9:30～17:00)

本プログラムの趣旨

本プログラムは、「筑波大学インクルーシブ・リーダーズ・カレッジ」と名付け、「Diversity / Inclusion / Trans-creation（多様・共生・共創）」をキーワードとして現代日本の喫緊の課題であるジェンダーや障害、多文化、世代に関する学びを得るとともに、それらの学びを通じて新しいリーダー人材を輩出することを目的としています。

本プログラムの開講にあたって



五十嵐浩也

筑波大学特命教授

新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちの日常を大きく変えました。

「ニューノーマル」という言葉に代表されるように、私たちは今、これまで以上に不確実な、新しい時代に生きることを余儀なくされています。そして、この時代のなかでは、「人の多様性」に関わる多くの課題が一層顕在化して、私たちの目の前に押し寄せてきています。

例えば、「女性活躍」や「LGBT」、「発達障害」や「障害者雇用」、「外国人労働者」や「国際化」、「Z世代」や「世代間格差」といったキーワードは、コロナ禍の中で一層解決が困難な課題として組織に残り続けています。しかし、私たちはこれらの課題の本質をどれだけ深く共有できているでしょうか？「人」は本来あらゆる意味で「多様」な存在です。その表層のみをとらえていても、真の変化は生み出せません。私たちは「人の多様性」の本質をとらえる必要があるのです。

本プログラムでは、上記のキーワードを含む「性別（ジェンダー）」「障害」「多文化」「世代」の4つのテーマを踏まえ、構成されています。筑波大学が有する学術的知見から「人の多様性」を多角的に理解するとともに、先進的な取り組みを進めている企業・団体からの最新事例や話題提供に基づくディスカッション中心のプログラムを展開します。

いずれも産学官のダイバーシティ&インクルージョン分野の第一人者が登壇し、受講生と画面越しに「密」な時間を過ごします。これから社会はさらに多様化し、不確実性が増していくことは明らかです。そうした時代において新しい価値をともに創り出していく次代のリーダーシップを、本プログラムを通じて是非私たちとともに学びましょう。



小川園子

筑波大学教授、人間系長

プログラムにより輩出を目指す人物像

ダイバーシティに関する柔軟な理解に基づき、インクルージョンの実現に向けたリーダーシップを発揮するとともに、多様性を価値に転換することで共創型の組織やイノベーションを創造することのできる人材。

1) 「人の多様性」への深い理解を有し、それを活かすことのできる人材

人々の特性や属性の違いを科学的、多角的視点から認識し、その違いを価値に転換することのできるリーダー人材

2) 横断的な叡智とネットワークを結集し、その価値を最大化できる人材

課題解決（イノベーション創出）に向けて、さまざまな分野と領域を超えて関係を構築し多様な価値を最大化できるリーダー人材

3) 「共創」を武器に、自ら未来を切り拓く人材

国際化と不確実性を前提とした次代において主体性と自律性を発揮することのできる新時代の共創型リーダー人材

本プログラムの受講対象者



企業や起業家等のビジネスセクター、行政や司法等の公共セクター、NPOやNGO等のソーシャルセクター、学校関係者等の教育セクター等々の幅広い領域の方の参加を歓迎します。特に人材開発・マネジメント、リスクマネジメント、新規商品・サービス企画、事業開発等の担当者の方のご参加をお待ちしています。

本プログラムの全体構造

本プログラムでは基礎編、実践編の全17回のプログラムにより、共創的な問題解決能力の養成を図ります。

【基礎編】全3回 + eラーニング

eラーニング教材の視聴による各分野の基礎知識の習得

eラーニング
(随時視聴)

ジェンダー

障害

多文化

ジェネレーション

今日的テーマにおけるダイバーシティ&インクルージョンと社会構造

各1回

ウェビナー
形式

アンコンシャス・バイアス
(偏見と差別)

COVID-19
(弱者、対話、グローバリズム)

BLACK LIVES MATTER
(人権・分断・格差構造)

【実践編】全14回 + 総括演習

「人事/人材マネジメント」「商品/サービス開発」「社会課題/ガバメント・リレーションズ」
各領域におけるD & Iに関するインプットと、テーマ横断型の特別講義

ウェビナー
形式

人事/人材マネジメント
(ピープル・マネジメント)

3回

商品/サービス開発
(インクルーシブ・マーケティング)

3回

社会課題/ガバメント・リレーションズ
(コレクティブ・インパクト)

3回

テーマ横断型
特別講義

5回

PBL
(問題解決
型学習)

小グループ
単位での
ディスカッション

総括演習

(受講生個人毎のテーマ設定に基づくプレゼンテーション)

2回

- E-ラーニングは最低限の基礎的知識の習得を目的としています。11月中に各自で視聴を終えることが目安です
- 各回の講義については、映像収録した講義内容の提供等により欠席時のフォローアップを予定しています（一部講義は対象外）
- 総括となる最後の2回は、受講生が各自で設定した課題について、プレゼンテーションとディスカッションを実施します。

実践編では、各テーマ領域の第一線で活躍する講師が
セッション・オーガナイザーとしてプログラムのコーディネートを担当

全体コーディネート担当
プログラム・オーガナイザー

人事/人材マネジメント

商品/サービス開発

社会課題/ガバメント・
リレーションズ



梅田 恵
EY Japan株式会社
Talent - D&I
アソシエイト
ディレクター



伊藤 義博
株式会社電通
電通ダイバーシティ
・ラボ代表



松中 権
NPO法人グッド
・エイジング
・エールズ代表



河野 禎之
筑波大学人間系助教

カリキュラム詳細

本プログラムはE-ラーニングとウェビナーで構成され、全てオンラインで実施します。
受講にはインターネット回線に接続したPCやタブレット、スマートフォンが必要となります。

日時	プログラム	講師
11月5日(木) 19:00~21:00	特別講義① 基礎編①「アンコンシャス・バイアスから考える人の多様性と社会(仮)」	五十嵐浩也 河野禎之
11月12日(木) 19:00~21:00	基礎編②「Black Lives Matter から考える人の多様性と社会(仮)」	ケイン樹里安氏 大阪市立大学都市文化研究センター研究員
11月19日(木) 19:00~21:00	基礎編③「COVID-19 から考える人の多様性と社会(仮)」	斎藤環 筑波大学医学医療系教授
11月26日(木) 19:00~21:00	実践編「人事/人材マネジメント」①	塚原月子氏 株式会社カレイディスト代表取締役社長
12月3日(木) 19:00~21:00	実践編「人事/人材マネジメント」②	寺原真希子氏 一般社団法人「Marriage For All Japan - 結婚の自由をすべての人に」共同代表
12月10日(木) 19:00~21:00	実践編「人事/人材マネジメント」③	行木陽子氏 日本アイ・ビー・エム株式会社 グローバルビジネスサービス事業部 技術理事
12月17日(木) 19:00~21:00	特別講義②	出口真紀子氏 上智大学外国語学部英語学科教授
1月7日(木) 19:00~21:00	特別講義③	杉山文野氏 トランスジェンダー活動家/株式会社ニューキャンパス代表
1月14日(木) 19:00~21:00	実践編「商品/サービス開発」①	星川安之氏 三村一夫氏 公益財団法人 共用品推進機構 専務理事・事務局長 一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 事務局長
1月21日(木) 19:00~21:00	実践編「商品/サービス開発」②	豊田出夢氏 玉井菜緒氏 元東京ディズニーシープロジェクト推進メンバー 株式会社ユナイテッドアローズサステナビリティ推進部 副部長
1月28日(木) 19:00~21:00	実践編「商品/サービス開発」③	野村朗子氏 株式会社電通 東京オリンピック・パラリンピック局 シニア・ディレクター/電通ダイバーシティ・ラボ
2月1日(月) 19:00~21:00	特別講義④	熊谷晋一郎氏 東京大学先端科学技術研究センター准教授 /東京大学バリアフリー支援室長
2月18日(木) 19:00~21:00	実践編「社会課題/ガバメント・リレーションズ」①	山元圭太氏 合同会社喜代七 代表/NPO法人日本ファンドレイジング協会 理事
2月25日(木) 19:00~21:00	実践編「社会課題/ガバメント・リレーションズ」②	吉田雄人氏 (一社)日本GR協会 代表理事/前横須賀市長 /NPO法人なんとかなる 共同代表 /Glocal Government Relationz株式会社 代表取締役
3月4日(木) 19:00~21:00	実践編「社会課題/ガバメント・リレーションズ」③	松中権氏 NPO法人グッド・エイジング・エールズ 代表 /プライドハウス東京コンソーシアム 代表 /「なくそう! SOGIハラ」実行委員会 代表/ (一社) 「Marriage for All Japan - 結婚の自由をすべての人に」理事
3月8日(月) 19:00~21:00	特別講義⑤	落合陽一 筑波大学図書館情報メディア系准教授 /デジタルネイチャー開発研究センター・センター長 /ピクシーダストテクノロジーズ(株) 代表取締役CEO
3月18日(木) 3月19日(金) 19:00~21:00	総括演習	河野禎之 筑波大学人間系助教

eラーニングプログラム

※eラーニングは筑波大学の動画配信システムを用いたオンデマンド形式(プログラム期間中に自由にアクセスして視聴する形式)で実施します。

ジェンダー	障害	多文化	世代
男女共同参画とダイバーシティ推進の意義 河野禎之(筑波大学人間系助教)	障害と社会モデル 野呂文行(筑波大学人間教授)	多民族社会における共生 関根久雄(筑波大学人文社会学系教授)	世代の変化と社会の変化 土井隆義(筑波大学人文社会学系教授)
女性活躍推進法と企業等の取組 梅田恵氏(EY Japan株式会社)	これだけは知っておこう ~発達障害~ 佐々木銀河(筑波大学人間系准教授)	文化とコミュニケーション 木村周平(筑波大学人文社会学系准教授)	現代の若者の心理と行動 佐藤有耕(筑波大学人間系教授)
性の多様性~LGBTの基礎~ 河野禎之(筑波大学人間系助教)	これだけは知っておこう ~視覚障害・聴覚障害・運動障害~ 野口代氏 (東大阪大学短期大学部 介護福祉学 助教)	日本人論~多文化日本~ 徳永智子(筑波大学人間系助教)	プロダクティブ・エイジング 河野禎之(筑波大学人間系助教)
性の多様性 ~ホルモンから見た多様性~ 小川園子(筑波大学教授/人間系長)	これだけは知っておこう ~障害者雇用~ 末富真弓 (筑波大学学生部就職課ディレクター)	移民政策/外国人労働者と多文化共生 明石純一(筑波大学人文社会学系准教授)	テクノロジーとエイジング 岡田誠氏 (富士通株式会社フィールド・イノベーション 本部 フィールド・イノベーター /一般社団法人 認知症フレンドリージャパン ・イニシアチブ 共同代表理事)

講師紹介

本プログラムでは筑波大学教員に加え、多彩なゲスト講師の参画により充実した学びを提供します。

特別講義担当講師



落合陽一

筑波大図書館情報メディア系 准教授／デジタルネイチャー開発研究センター センター長
ピクシーダストテクノロジーズ (株) 代表取締役CEO

博士(学際情報学)。2015年東京大学博士課程修了、2015年より筑波大学図書館情報メディア系助教 デジタルネイチャー研究室主宰。2017年12月「デジタルネイチャー推進戦略研究基盤」代表・准教授として着任。2020年6月デジタルネイチャー開発研究センター・センター長就任。専門はCGH、HCI、VR、視覚聴覚触覚ディスプレイ、デジタルファブリケーション。



熊谷晋一郎氏

東京大学先端科学技術研究センター 准教授／東京大学バリアフリー支援室長

1977年山口県生まれ。新生児仮死の後遺症で、脳性まひに。以後車いすでの生活となる。東京大学医学部医学科卒業後、千葉西病院小児科、埼玉医科大学小児心臓科での勤務、東京大学大学院医学系研究科博士課程での研究生活を経て、現職。



出口真紀子氏

上智大学外国語学部英語学科 教授

ボストン・カレッジ 人文科学大学院心理学科博士課程修了。専門は文化心理学。文化変容のプロセスやマジョリティ・マイノリティの差別の心理について研究。監訳書に『真のダイバーシティをめざして』(上智大学出版/2017年)など。



杉山文野氏

トランスジェンダー活動家／株式会社ニューキャンパス 代表取締役

1981年東京都生まれ。フェンシング元女子日本代表。トランスジェンダー。早稲田大学大学院教育学研究科修士課程終了。2年間のバックパッカー生活で世界約50カ国+南極を巡り、現地で様々な社会問題と向き合う。日本最大のLGBTプライドパレードである特定非営利活動法人東京レインボープライド共同代表理事や、日本初となる渋谷区・同性パートナーシップ条例制定に関わり、渋谷区男女平等・多様性社会推進会議委員も務める。現在は一児の父として子育てにも奮闘中。

基礎編ゲスト講師



ケイン樹里安氏
大阪市立大学都市文化研究センター 研究員



斎藤環
筑波大学医学医療系 教授



山口香
筑波大学体育系 教授
ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター副センター長



野呂文行
筑波大学人間系 教授



徳永智子
筑波大学人間系 助教

アカデミック・アドバイザー

2020年11月～2021年3月、全17日間。完全オンラインにて開講。11月1日(日)まで申込受付中。

本プログラムはE-ラーニングとウェビナーで構成され、全てオンラインで実施します。受講にはインターネット回線に接続したPCやタブレット、スマートフォンが必要となります。

本プログラム
特設ページへは
コチラから！



お申込み
お問い合わせ

筑波大学エクステンションプログラム事務局

<http://extension.sec.tsukuba.ac.jp> Tel: 029-859-1648 (月～金 9:30～17:00)